

大きく変化する業界環境の中、信頼回復を最優先に「長期ビジョン2035」の実現に取り組んでまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

6月25日付けで日本調剤株式会社の代表取締役社長を拝命いたしました。新社長として、経営基盤の一層の強化と企業価値のさらなる向上を目指し、株主の皆さまのご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

当社グループの長生堂製薬株式会社は、本社川内工場において製造管理上の不備が発生したことにより、2025年3月27日に行政処分を受けました。患者さまとご家族及び医療関係者をはじめとした皆さまに、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。当社は、この度の行政処分を重く受け止めており、長生堂製薬による業務改善計画の着実な遂行に加えて、再発防止及び品質管理の向上にグループ一丸となって取り組んでまいります。

2025年3月期の業績につきましては、出店効果及び急性疾患の前年を上回る拡大等により、調剤薬局事業における処方箋枚数が前年比で増加し、売上は順調に拡大いたしました。医薬品製造販売事業におきましては、既存販売品や新規薬価収載品の寄与があったものの、製造管理上の不備の影響が継続したことにより減収減益となりました。医療従事者派遣・紹介事業におきましては主力である薬剤師の派遣・紹介事業の業績が引き続き拡大いたしました。

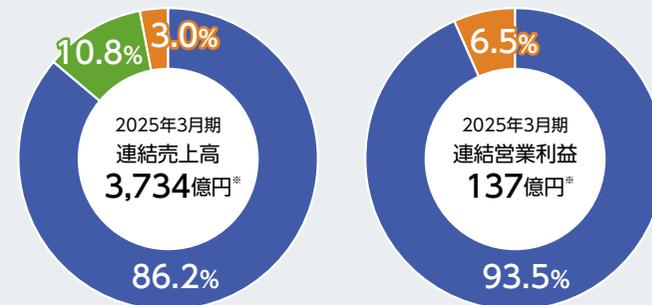
当社の主力事業である調剤薬局を取り巻く環境は、かかりつけ機能の強化や在宅医療、医療DXへの対応などが求められるなど、大きな変化の時代を迎えています。当社グループでは、オンライン医療や在宅医療、スペシャリティ医薬品への対応を強化してまいります。医薬品製造販売事業では新製品の開発を進めるだけでなく、生産の更なる効率化を推進してまいります。医療従事者派遣・紹介事業では薬剤師事業の強化と事業ポートフォリオの進化を進めていくことで新たな収益の柱となる事業の育成に注力してまいります。2024年9月に公表した「長期ビジョン2035」のもと、これらの取り組みを進めていき、更なる成長と収益性の向上を目指してまいります。

現状の経営課題への対応と長期的な成長に向け、グループ一丸となって全力を尽くしてまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 社長執行役員 **小城 和紀**



日本調剤グループの事業展開



■ 調剤薬局事業 ■ 医薬品製造販売事業 ■ 医療従事者派遣・紹介事業

*連結売上高、連結営業利益は、3つの事業セグメントの合算数値です。調整額を控除していません。各数値は単位未満を切り捨て、比率については単位未満を四捨五入しております。

**医薬品製造販売事業については営業損失(△630百万円)のため連結営業利益のグラフには反映していません。

調剤薬局事業 ●日本調剤株式会社 ●その他調剤子会社

調剤薬局のリーディングカンパニー

売上高	営業利益	薬局店舗数
3,219 億円	134 億円	753 店舗

情報提供・コンサルティング事業 ●株式会社日本医薬総合研究所

高付加価値情報・サービスの提供

医療ビッグデータを基盤に4つの事業でお客さまをサポート

- 医薬情報サービス
- 広告媒体サービス
- 調査・研究サービス
- データヘルス支援サービス

*情報提供・コンサルティング事業の業績については連結決算上、調剤薬局事業セグメントに含めております。

医薬品製造販売事業 ●日本ジェネリック株式会社 ●長生堂製薬株式会社

品質重視のジェネリックメーカー

売上高	営業利益	販売品目数
401 億円	△6 億円	434 品目 (一般医薬品1品目を含む)

医療従事者派遣・紹介事業 ●株式会社メディカルリソース

医療分野に特化した人材サービスカンパニー

売上高	営業利益	信頼性
113 億円	9 億円	

▶ 事業内容

<https://www.nicho.co.jp/corporate/business/>

「SOKUYAKU」との連携を全店舗へ拡大 <https://sokuyaku.jp/>



「SOKUYAKU」は、スマートフォンを活用し、自宅やオフィスに居ながらオンライン診療、服薬指導、処方薬の受け取り(最短で当日中)を可能にするアプリです。かかりつけ医や薬局を登録できるだけでなく、お薬手帳の機能や来店予約機能を活用することにより、待ち時間なしで処方薬を受け取ることができます。

当社では、今後さらに需要が高まることが予想されるオンライン診療、電子処方箋、オンライン服薬指導などのニーズに応えるべく、2024年10月1日より、「SOKUYAKU」との提携薬局を全店舗へ拡大しました。これにより、患者さまは当社全薬局で、オンライン服薬指導と処方薬の配送サービスの利用が可能となります。

医療DXへの取り組みを加速し 患者さまの一層の 選択肢拡大と利便性向上へ



オンライン診療サービス「curon」のサービス内容を拡大

医療機関向けサイト <https://curon.co/> 患者さま向けサイト <https://app.curon.co/>

当社は2021年4月より、株式会社MICINが提供するオンライン診療サービス「curon(クロン)」と日本調剤のオンライン薬局サービス「NiCOMS」を連携してきました。

2024年10月2日より、curonのサービスサイトから一貫してサービスを利用できるフローに変更することで、より一層利便性を向上させました。これにより、オンライン服薬指導だけでなく、対面診療をした後の処方箋送信や、薬局店頭での処方薬の受け取りなどが可能となります。

特集

医療DX

全国どの地域の患者さまにも

“時間や場所にとらわれない
良質なヘルスケアサービス”を提供

薬局での待ち時間を短縮し時間の有効活用へ

「楽天ヘルスケア ヨヤクスリ」を全店舗に導入 <https://pharmacy.healthcare.rakuten.co.jp/>



「楽天ヘルスケア ヨヤクスリ」は、調剤薬局の検索や、処方薬の受け取り予約、処方箋・電子処方箋の控え画像の送付、オンライン決済などの機能を持った、iOSとAndroid™対応のスマートフォンアプリです。

2025年1月27日より、当社では「楽天ヘルスケア ヨヤクスリ」を日本調剤の全店舗に導入し、処方薬の対面受け取りへ対応を開始しました。

患者さまは、アプリ上で薬局を選択して、処方箋・電子処方箋の控え画像を事前に送付し、受け取り日時などを入力することで、予約を完了できます。かかりつけ薬局はお気に入り登録も可能です。処方薬の準備が完了すると通知が届き、受け取りの詳細や支払い予定金額が表示されます。薬局での現地支払いのほか、オンライン決済にも対応しており、指定した日時に薬局を訪れることで、スムーズに処方薬を受け取ることができます。

● 調剤薬局 ●

AI薬歴作成支援サービス「corte(コルテ)」の導入を開始 ～薬剤師の対物業務を効率化し、医療の質の向上へ～

2024年11月より当社では、株式会社corteと株式会社ソラミチシステムが共同開発したAI薬歴作成支援サービス「corte」の導入を開始しました。

「corte」は、患者さまと薬剤師の服薬指導中の会話から、指導内容や患者さまが伝えた症状など、薬歴に必要な情報を生成AIが自動要約してテキスト表示します。服薬指導の際に「corte」内の録音ボタンを押すだけで利用可能で、薬歴に記載するための文章を簡単に作成することができます。

通常の薬歴作成では、服薬指導中の患者さまとの会話をメモに残し、服薬指導終了後に薬歴を記載する必要があり、薬剤師1人当たり1日平均1時間25分かかるとのデータ*1があります。当社では「corte」の導入により、薬歴入力にかかる時間の削減を期待しております。また、業務の効率化に限らず、AIによって音声データを元に作成されることで、薬歴記載の抜け漏れ防止だけでなく記載内容の客観性が高まり、薬歴の質の向上にもつながるものと考えています。

2024年11月時点で日本調剤の50店舗へ先行導入しており、2025年3月末時点では157店舗へ導入を拡大しました。そして2025年度中に、早期の全店舗導入完了を目指しております。業務効率化の推進とともに、服薬後のフォローや医師へのフィードバックをはじめとする対人業務のさらなる充実を図り、医療の質を向上させてまいります。

*1 「薬剤師の需給動向把握事業における調査結果概要」(厚生労働省・令和3年)より。

corte(コルテ)とは?



〈AI薬歴作成支援サービス「corte」の特長〉

- 服薬指導時の会話の記録から、薬歴記載に用いられる記載方法であるSOAP形式*2でテキストを作成 (SOAP形式以外でも出力は可能)
- 薬歴に不要な会話はカット (方言にも対応可)
- 処方日数や残薬数などの数値や、病名、薬名も正確に入力
- パソコン、タブレット、スマートフォンで使用できるため、在宅訪問先でも利用可能
- 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格であるISO/IEC 27001:2013 (JIS Q 27001:2014) 認証*3を取得

*2 [S(subjective): 主観的情報] [O(objective): 客観的情報] [A(assessment): 評価] [P(plan): 計画] の4つの項目に沿って記載する医療・看護の分野におけるカルテ記載方法のひとつ。

*3 組織の情報セキュリティマネジメントシステムが国際規格の要求事項に適合していることを第三者機関が評価し、認証する制度。

Information

日本調剤のOTC医薬品シリーズ「5COINS PHARMA」をAmazonにて販売開始

当社が展開する価格均一OTC医薬品ブランド「5COINS PHARMA」は、セルフメディケーション推進にあたり、OTC医薬品の価格が一つの課題であるとの考えから開発に着手したものです。品質と有効成分量にこだわった上で、原則税込550円*1というお手頃価格を実現しており、災害時や急な体調不良のための常備薬としても活用いただきやすい30品目*2を揃えています。

2025年3月18日より、アマゾンが運営する総合オンラインストア「Amazon」において、第1類医薬品や指定第2類医薬品などを除いた「5COINS PHARMA」の一部商品 (24品目) を販売開始しました。また、同オンラインストアでは、「日本調剤の青汁プレミアム」「プレミアムサプリメント」など、その他の日本調剤のプライベートブランド商品も一部販売しています。ぜひチェックしてみてください。

*1 「5COINS PHARMA」シリーズには、一部税込1,100円の商品もございます。 *2 2025年3月末時点。



● 医薬品製造販売 ●

ジェネリック医薬品4成分7品目を発売

日本ジェネリックでは、2024年12月に下掲のジェネリック医薬品4成分7品目の販売を開始しました。



エゼロス配合錠LD リバーロキサバンOD錠 ビルダグリプチン錠 炭酸ランタンOD錠

12月発売の新製品

小腸コレステロールトランスポーター阻害剤/ HMG-CoA還元酵素阻害剤配合剤 (エゼチミブ/ロスバスタチンカルシウム配合錠)	●エゼロス配合錠	LD [JG] HD [JG]
選択的直接作用型第Xa因子阻害剤	●リバーロキサバンOD錠	10mg [JG] 15mg [JG]
選択的DPP-4阻害薬 [2型糖尿病治療薬]	●ビルダグリプチン錠	50mg [JG]
高リン血症治療剤	●炭酸ランタンOD錠	250mg [FCI] 500mg [FCI]

● 医療従事者派遣・紹介 ●

医師向け 情報メディア『ドクタービジョン+』をリリース

『ドクタービジョン』はメディカルリソースが運営する、医師の求人・転職に特化した専門サイトです。このたび『ドクタービジョン』では、同サイト内の「ドクターズコラム」を大幅リニューアルし、医師向け情報メディア「ドクタービジョン+」として新たに公開をスタートしました。(https://www.doctor-vision.com/dv-plus/)

医師向け情報メディア「ドクタービジョン+」では、臨床から働き方の見直しにまで役立つ幅広いコンテンツをご用意しています。引き続き、医師や専門家の執筆・監修による確かな情報を数多くお届けしていくなど、“医師としていきいきと働くこと”に伴走できるよう工夫してまいります。



「統合報告書2024」

「統合報告書2024」では、2024年9月に公表した新しいビジョンをストーリーの中心に据え、「2035年のありたい姿」に込めた経営陣・従業員の思いとともに、ビジョン達成に向けた戦略等の道筋を説明しています。これまでの経営からの変化や、私たちの新しい価値創造に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

2024

10月

「調剤業務の一部委託」事業で異なる法人間の委託託、10月1日に届け出を終え、10月中旬実施スタートへ

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20241004_nr1/

11月

日本調剤の電子版お薬手帳アプリ「お薬手帳プラス」にウィーメックスの服薬履歴共有機能「Check for Me」を導入～医療機関・薬局側での服薬情報の閲覧・共有が簡単～

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20241119_nr1/

「FINDAT」を活用したフォーミュラー作成ワークショップの開催に協力～自施設でのフォーミュラー運用の一助～

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20241120_nr1/

12月

日本調剤「SDGsラジオ」で新コンテンツの配信を開始

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20241217_nr1/

日本調剤グループ 統合報告書2024

https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/news/auto_20241213538307/pdfFile.pdf

2025

3月

「健康経営優良法人2025 (大規模法人部門)」に認定

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20250311_nr1/

CDP「気候変動レポート2024」にて「B」スコア評価を獲得

https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/news/auto_20250326500799/pdfFile.pdf

「がん対策推進優良企業」で表彰

https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20250331_nr1/

▶ ニュースリリース

<https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/>



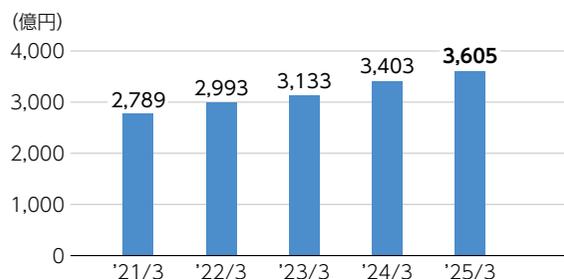
CDP「気候変動レポート2024」にて「B」スコア評価を獲得

当社は、CDPが公表した「気候変動レポート2024」において、2年連続で「B」スコアと評価されました。当社の現時点での評価である「B」スコアは“マネジメントレベル”とされ、「自社の環境リスクやその影響を認識し、行動している」と評価されたことを示すものです。8段階評価において上位から3段階目となり、グローバル企業のアベレージスコアであるCを上回る評価でもあります。

連結財務ハイライト

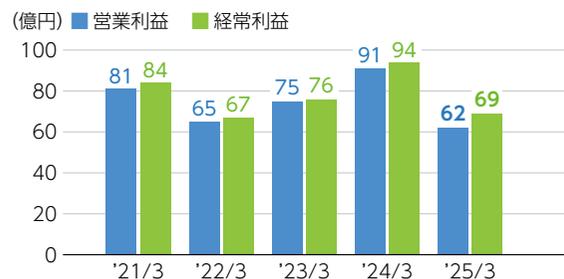
■ 売上高

調剤薬局事業は、前期及び当期の出店効果に加えて、インフルエンザ等の急性疾患拡大に伴う処方箋枚数の増加等により6.3%の増収。医薬品製造販売事業は、長生堂製薬川内工場での製造管理上の不備の影響継続等により0.7%の減収。なお、販売品目数はポートフォリオ見直しが進み434品目となり、限定出荷品目数は順次通常出荷の回復により115品目となる。医療従事者派遣・紹介事業は、主力の薬剤師派遣・紹介が引き続き拡大し13.8%の増収。



■ 営業利益及び経常利益

グループ全社を挙げたコスト抑制の取り組み等が寄与した一方、調剤薬局事業で、人件費増加等に起因する売上原価増加が発生したこと、及び医薬品製造販売事業で長生堂製薬川内工場における製造管理上の不備による影響が継続したこと等により、営業利益は31.8%の減益、経常利益は26.7%の減益となる。



▶ 業績・財務

<https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/finance.html>

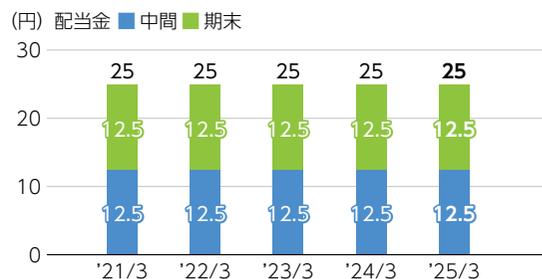
■ 総資産、純資産及び自己資本比率

総資産は主に原材料及び貯蔵品の増加により、前期末比2,018百万円の増加。負債は主に短期借入金の増加により、同1,273百万円の増加。純資産は同745百万円の増加。これらの結果、自己資本比率は同0.1ポイント増加の30.0%となる。今後は「長期ビジョン2035」に基づき、各種財務KPIに沿って、資本収益性の向上と成長性の確保に努めていく方針。



■ 1株当たり配当金

2025年3月期は、中間配当12.50円+期末配当12.50円=年間配当25円にて実施。なお現時点において2026年3月期ではトップラインからボトムラインまでほぼ前期比増という予想の下、当期と同額の中間配当・期末配当を計画。引き続き当社としては安定性と継続性を重視した配当、そして機動的な資本政策の実施に努めていく方針。



日本調剤PB商品のご紹介



毎日の健康維持・栄養補給をサポートする高品質な「プレミアムサプリメントシリーズ」を新たに展開

ミドルエイジの頭髪ケアでいきいきとした髪へ! 女性向け商品「ミノキシジルローション1%女性用jp」を新発売



日本調剤のOTC医薬品シリーズ『5COINS PHARMA』

アレルギー専用点眼薬・点鼻薬を新発売
花粉やハウスダストによるつらい目・鼻の症状に



便秘薬を新発売

酸化マグネシウム配合で、お腹が痛くなりやすく、癖になりにくい



消毒用エタノール綿「エレファワイパーE」を新発売

1包2枚入り、衛生的で持ち運びにも便利な個包装の消毒用エタノール綿



アレルギー専用鼻炎薬2商品を新発売

高品質な1,100円ラインアップ! 鼻のアレルギー症状の原因に作用し、眠くなりやすい

▶ 日本調剤オンラインストア
<https://store.nicho.co.jp/>



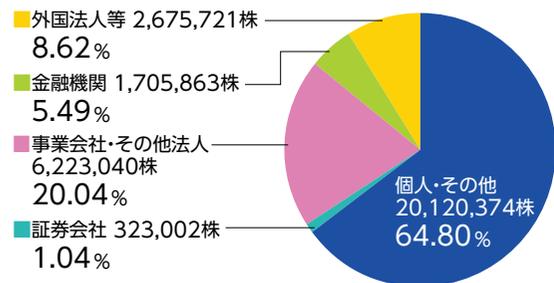
会社概要

商号	日本調剤株式会社
設立	1980年3月
本社所在地	〒108-0014 東京都港区芝五丁目33番11号 田町タワー9階 03-6810-0800 (代表)
資本金	39億5,302万円
連結売上高	3,605億円 (2025年3月期)
従業員数	正社員 4,798名 パート他 673名 ※パート他は8時間換算に基づく年間平均雇用人数であります。
事業形態	保険調剤薬局チェーンの経営

株式状況

発行可能株式総数	88,384,000株
発行済株式の総数	31,048,000株
株主数	13,875名

所有者別株式分布状況



(注)1. 当社所有の自己株式1,061,781株については、個人・その他に含めております。
2. 比率については、小数点第3位を四捨五入しております。

役員

代表取締役会長	三津原 博	取締役*	畠山 信之
代表取締役社長	笠井 直人	取締役*	原田 史緒
取締役	小柳 利幸	取締役*	中野 智美
取締役	小城 和紀		
取締役	藤本 佳久		
取締役	井上 祐弘		
取締役	恩地 祥光		
取締役	野間 幹晴		

(注)1. 取締役の恩地 祥光、野間 幹晴、原田 史緒、中野 智美は社外取締役であります。
2. ※は監査等委員であります。

配当の状況

	2024年3月期	2025年3月期
中間配当	12.50円	12.50円
期末配当	12.50円	12.50円
配当性向	29.3%	53.7%

株主優待のご案内

毎年9月30日、3月31日の基準日に当社株主名簿に記載または記録された当社株式100株 (1単元) 以上を保有されている株主さまを対象に、「日本調剤オンラインストア」で使える優待券を以下のとおり年2回贈呈いたします。

保有株式数	優待内容 (年2回)
100株以上 500株未満	当社オンラインストア 優待券 1,500円分 (1,500円分の優待券1枚) 年間優待額: 3,000円
500株以上	当社オンラインストア 優待券 7,500円分 (1,500円分の優待券5枚) 年間優待額: 15,000円

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
三津原 庸介	6,648,600	22.17
合同会社マックスプランニング	5,840,000	19.48
三津原 博	4,800,000	16.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,365,400	4.55
日本調剤従業員持株会	965,200	3.22
三津原 陽子	800,000	2.67
MSIP CLIENT SECURITIES	595,449	1.99
姚 恵子	538,600	1.80
JPモルガン証券株式会社	222,593	0.74
INTERACTIVE BROKERS LLC	172,900	0.58

(注)1. 出資比率は、自己株式1,061,781株を控除して計算しております。
2. 出資比率については、小数点第3位を四捨五入しております。